

ALSI、AI・アバター・IoT 技術を活用した AI インフォマティブコミュニケーションサービス事業を展開

～流通・飲食・ヘルスケアなど各種サービス業の無人化、リモート化を推進する コミュニケーション SaaS の提供を 6 月 11 日から開始～

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:永倉 仁哉、以下 ALSI[アルシー])は、新たに AI インフォマティブコミュニケーションサービス事業(略称:AICS 事業)を立ち上げ、SaaS 型サービス「InterPlay Elastic Framework サービス」の提供を 2020 年6月11 日より開始し、第一弾として、AI サイネージソリューションを提供いたします。

■事業概要

事業名	AI インフォマティブコミュニケーションサービス事業 (略称:AICS 事業)
サービス名	InterPlay Elastic Framework サービス
主なポイント	①アバターによる音声対応 ②遠隔地オペレーターによる接客 ③対面での直接接触を伴わない非接触での双方向コミュニケーション
提供開始日	2020 年 6 月 11 日
ターゲット	流通・飲食・ヘルスケア・製造・住宅・広告/マーケティング業界等
詳細情報 URL	https://www.alsi.co.jp/aics/

一般的にデジタルサイネージサービスは交通機関や駅、空港などの公共の場での案内図や情報提供などに活用されてきました。また、ショッピングセンターなどの店舗のお知らせや、飲食店のメニューなど、状況に応じたコンテンツの提供、更新が可能なることから、民間にも普及が進んでいます。

そして、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により非接触の要望が増加し、また企業でもテレワークを推進していることから、AI に対応したコミュニケーションの需要が高まっております。

このような背景から、静的なコンテンツ配信にとどまらず、アバターを活用した AI チャットや、遠隔からの双方向のテレコミュニケーションにより、利用者や状況によって配信内容を変更できる、様々なスタイルのサイネージコミュニケーションを提供することとなりました。

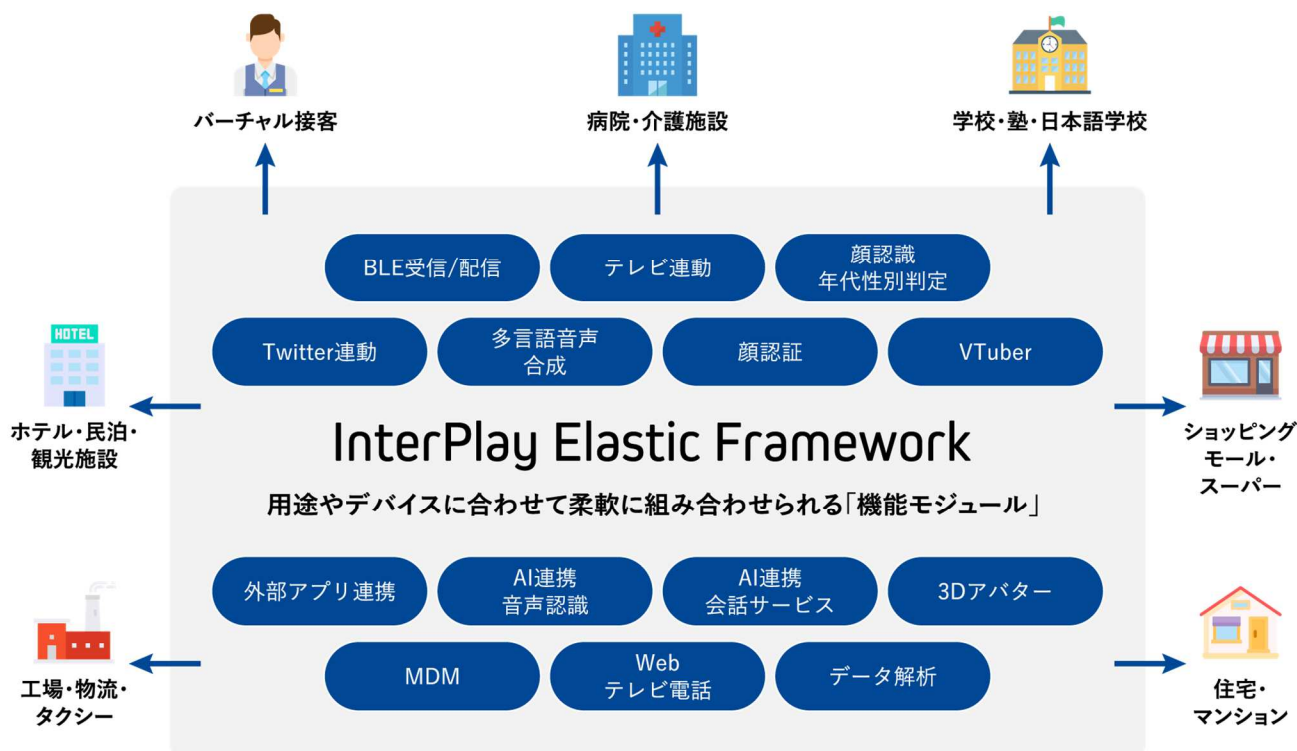
■事業提供の背景

「インフォマティブコミュニケーション」とは ALSI による造語です。「知識・情報を与える、有益な」という意味を持つインフォマティブと、それらの有益情報を伝達する、すなわちコミュニケーションすることにより、単なる情報活用にとどまらず、情報を資産化し、活用していくことを意味しています。

ALSI では、AI を活用したチャットボットサービスを展開しているほか、セキュリティ製品のデータベース構築にも AI を活用してきました。このたび、2019 年末にインタープレイテクノロジー社から譲渡を受けた、AI やアバターなどを活用したコミュニケーションサイネージ事業における AI 技術と、ALSI の技術とを組み合わせることにより、新たな分野への展開が可能になりました。

特に、2016 年より ALSI が展開している IoT 事業との融合では、コミュニケーションサイネージを通じて、コンテンツと消費者の行動、両方の分析を実現いたします。さらに分析データを、ERP システムや CRM と連携させることで、経営に直結するマーケティングソリューションの提供を可能とし、活用領域を広げることができます。

また、ALSI が提供する AI 対話エンジンを搭載することで、よりいっそう人に近いコミュニケーションも実現します。これらの新たな技術を、エッジとクラウド上で分析処理することにより、処理速度の向上やバージョンアップの際の提供簡素化、サービス利用事業者のビジネス改善を実現できるサービスプラットフォームを目指して、AI インフォマティブコミュニケーションサービス事業(AICS 事業)を進めてまいります。



▲ 用途やデバイスに合わせて柔軟に組み合わせられる「InterPlay Elastic Framework サービス」イメージ図

■ InterPlay Elastic Framework サービスの特長

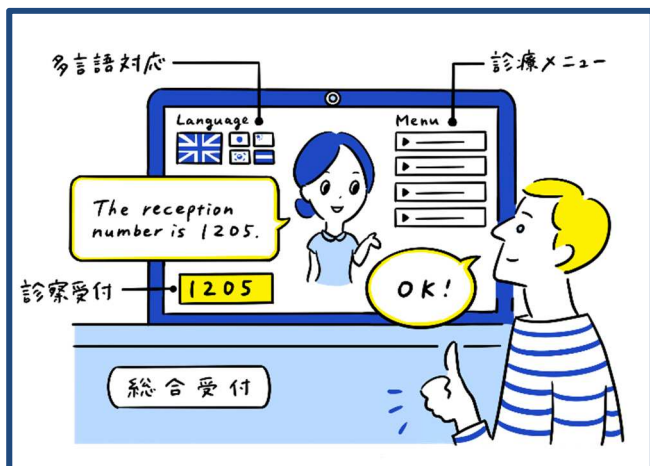
今回提供する、「InterPlay Elastic Framework サービス」は AI 音声認識、顔認識年代性別判定、多言語音声合成等、利用者の用途に応じて、多様な機能の中から組み合わせることで、多様なソリューションを実現いたします。AI サイネージ分野においては、主に以下の 3 つの機能を提供しております。

- アバターによる音声対応
- 遠隔地からのオペレーターによる接客
- 対面での直接接触を伴わない非接触での双方向コミュニケーション

「Interplay Elastic Framework サービス」では、オフィスや施設の受付で来訪者にあわせた多言語対応が可能で、病院、小売店舗等で非接触コミュニケーションが必要とされる場面で、アバターによる音声対応に加え遠隔のオペレーターと直接会話ができるようになります。

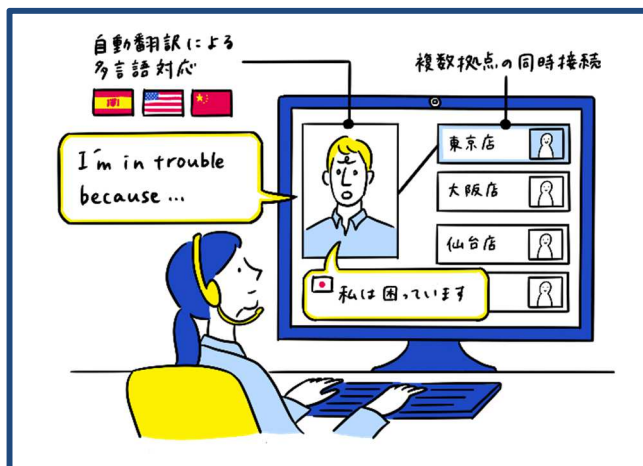
<活用例>

① 公共施設・病院などの受付



▲ AI コンシェルジュで非接触による安全な対面接客と、業務の効率化を実現

② コールセンター



▲ わずか一人で、遠隔地からでも対面のコミュニケーションを提供可能

③ 家具・インテリア販売店



- ▲ パーチャル接客により、お客様が「いま」知りたい・欲しい情報にすばやく対応可能

④ アパレル・雑貨の小売店



- ▲ お客様の「ちょっと良いかも」を「欲しい」に変えて、購入意欲を後押し

ALSI は、設立以来 30 年にわたり提供してきた技術力や導入支援 SI などを活用し、新しい市場をけん引するソリューションを提供してまいります。

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

共同ピーアール株式会社 14 部 大野、峰松

TEL:03-3571-5236 / FAX:03-3574-9364 / E-mail: yusuke.ono@kyodo-pr.co.jp

【製品に関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 管理部 経営企画課 広報担当 黒澤 宏子

TEL:03-5499-8043 / FAX:03-3726-7050 / E-mail: hiroko.kurosawa@alsi.co.jp

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 URL: <https://www.alsi.co.jp/>